



平成30年12月12日（水）
 愛知県健康福祉部保健医療局健康対策課
 感染症グループ
 担当 長尾、久野
 内線 3160・3161
 ダイヤルイン 052-954-6272

“インフルエンザ注意報”を発令します！

1 概要

愛知県では「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、県内の医療機関のうち195か所を定点として、インフルエンザについて発生動向調査を実施しています。

この調査結果によりますと、平成30年第49週（12月3日（月）から12月9日（日）まで）におけるインフルエンザ患者の定点医療機関当たりの報告数^{注1）}が、国立感染症研究所が定める注意報の指標である「10」を上回る地域（保健所単位：岡崎市保健所）があったことから、県内全域にインフルエンザ注意報を発令します。

注1） 定点医療機関当たりの報告数：定点医療機関からの一週間の総報告数÷定点医療機関数

なお、今後、定点医療機関当たりの報告数が保健所単位で「30」を上回った場合には県内全域にインフルエンザ警報を発令します。

2 インフルエンザ患者の定点医療機関当たりの報告数推移

保健所等	定点医療機関数	第47週	第48週	第49週
		(11/19～11/25)	(11/26～12/2)	(12/3～12/9)
岡崎市保健所	11	0.82	2.73	12.18
愛知県 (保健所設置市を含む)	195	0.72	1.40	3.43
全 国	約5,000	0.52	0.93	—

3 今シーズンの特徴

愛知県では、平成 30 年／31 年シーズンは病原体定点等から寄せられた検体において、A 型(AH1pdm09)インフルエンザウイルスが検出されています。

4 インフルエンザについて

インフルエンザは、毎年 1 2 月上旬から 1 月に流行が始まり、1 月から 3 月にかけて流行します。

鼻水、くしゃみ、咳など一般的な風邪の症状に加えて、突然の 38 度以上の発熱や頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身の症状が突然現れます。

また、小児では急性脳症、高齢者や免疫力の低下している方では肺炎を伴う等、重症になることがあります。

5 予防・治療について

- 症状がある場合は、マスクを着用するなど「咳エチケット^{注2)}」を心がけましょう。
- 外出後等には、石けんで手を洗いましょう。
- 室内では加湿器等で適度な湿度を保つようにしましょう。
- 十分な休養とバランスの取れた食事を心がけましょう。
- インフルエンザが流行してきたら、人混みや繁華街への外出を控えましょう。
- かかった時は早めに医療機関を受診し、休養をとりましょう。水分を十分に補給しましょう。
- 小児、未成年の患者では、急に走り出す、部屋から飛び出そうとする、ウロウロと徘徊する等の異常行動を起こすおそれがあるので、自宅で療養する場合は、少なくとも 2 日間、保護者等は小児、未成年者が一人にならないよう配慮しましょう。また、これに加え、小児・未成年者が「容易に住居外に飛び出さないための対策^{注3)}」をとるよう心がけましょう。

注 2)

- ・咳やくしゃみが出る時は、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。マスクを持っていない場合は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて 1m 以上離れましょう。
- ・鼻汁、痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。
- ・咳をしている人にマスクの着用をお願いしましょう。

注 3)

- ・高層階の住居の場合
 - 玄関や全ての部屋の窓の施錠を確実にいきましょう。(内鍵、補助錠がある場合はその活用を含みます。)
 - ベランダに面していない部屋で寝かせましょう。
 - 窓に格子のある部屋がある場合にはその部屋で寝かせましょう。
- ・一戸建ての場合
 - 上記対策に加え、できる限り 1 階で寝かせましょう。

6 過去の注意報・警報等の発令状況

シーズン	流行入り（開始）	注意報	警報
H18/19年	第52週（12月25日～12月31日）	平成19年2月1日	平成19年2月8日
H19/20年	第49週（12月3日～12月9日）	平成20年1月11日	平成20年1月24日
H20/21年	第49週（12月1日～12月7日）	平成20年12月11日	平成21年1月22日
H21/22年*	第33週（8月10日～8月16日）	平成21年9月28日	平成21年10月8日
H22/23年	第51週（12月20日～12月26日）	平成23年1月19日	平成23年1月26日
H23/24年	第48週（11月28日～12月4日）	平成23年12月7日	平成23年12月21日
H24/25年	第51週（12月17日～12月23日）	平成25年1月8日	平成25年1月16日
H25/26年	第51週（12月16日～12月22日）	平成26年1月9日	平成26年1月22日
H26/27年	第48週（11月24日～11月30日）	平成26年12月24日	平成27年1月6日
H27/28年	第1週（1月4日～1月10日）	平成28年1月20日	平成28年2月3日
H28/29年	第46週（11月14日～11月20日）	平成28年11月30日	平成29年1月11日
H29/30年	第48週（11月27日～12月3日）	平成29年12月21日	平成29年12月28日
H30/31年	第48週（11月26日～12月2日）	平成30年12月12日	—

※新型インフルエンザが発生した年度

流行入りの基準：県内全域で「定点医療機関当たり1」を上回った場合

注意報発令の基準：一以上の保健所管内で「定点医療機関当たり10」を上回った場合

警報発令の基準：一以上の保健所管内で「定点医療機関当たり30」を上回った場合

警報解除の基準：全ての保健所管内で「定点医療機関当たり10」を下回った場合



7 インフルエンザの発生状況について

県内における今シーズンのインフルエンザ発生状況は、健康対策課のインフルエンザ情報ポータルサイト (<http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/index.html>) で御覧になれます。

なお、愛知県衛生研究所のウェブサイト (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/>) でも、インフルエンザの発生状況などについて情報提供しています。

